

ひろしまハンドボール

No 104.

2013. 5. 1



hiroshima handball

発行 広島県ハンドボール協会
 発行人 山本 一
 〒731-0192
 広島市安佐南区祇園5丁目37-1
 広島経済大学教育・学習支援センター内
 Tel 082-871-9345
 Fax 082-871-1021
 E-mail: os-taka@hue.ac.jp



総額 6,760,500円

新年度予算を承認 県協会 理事会・総会

県ハンドボール協会は3月30日、広島市中区スポーツセンター会議室で2012年度第2回理事会・総会を開き、新年度の予算案や事業計画を審議、原案通り承認した。

新年度予算額は676万5000円で、前年度に比べ32万7千円のマイナスとなった。協賛金などの減少が響いた。前年度一般会計決算(中間)では総収入は678万1840円、総支出609万3537円で、68万8303円を繰り越した。厳しい財政事情の中、いっそうの経費節減が図られた。

なお、今年度から日本協会の役員・選手の個人登録料が一律300円アップされ、小学生の登録料が新設されチーム2,000円、個人は500円となった。

新年度事業計画では新たな大会はないが、中国高校選手権が5月に広島市中区スポーツセンターなどで行われる。また、JHLジュニアカップが8月に広島サンプラザで予定されている。18回目を迎えるヒロシマ国際大会は広島市東区スポーツセンターで7月下旬に開かれる。

改選を迎えた役員では大きな変動はなく、西元義昭副会長が顧問に就き、新たに4人が理事に就任することになった。

晴れ晴れ さらなる高み

2012年度県協会表彰者の授賞式が3月30日に理事会・総会の席上で行われ、吉田修副会長から表彰状と記念のトロフィーが贈られた。

この日出席したのは一般や小学生の部などの選手や指導者ら受賞者16人のうち8人。それぞれが神妙な表情で表彰状などを受け取り、さらなる高みを誓い合った。

また、日本協会75周年記念の功労者に浜脇純一県協会会長、西元義昭副会長の推薦も報告された。

県協会表彰

《中国中学生選抜交流大会 成績》

【男子】

※予選リーグ

▽A組

メイブルジュニアSC 29 (14-13, 15-12) 25岩 国 中
 通津 中 33 (18-7, 15-6) 13岩 国 中
 津 中 41 (22-10, 19-13) 23メイブルジュニアSC

*順位 ①通津中2勝②メイブルジュニアSC1勝1敗③岩国中2敗

▽B組

片山 中 33 (19-11, 14-9) 20操南中・HC津山
 下松 中 26 (13-7, 13-9) 16操南中・HC津山
 下松 中 27 (13-7, 14-11) 18片山 中

*順位 ①下松中2勝②片山中1勝1敗③操南中・HC津山2敗

▽C組順位 ①平田中2勝②倉敷南中1勝1敗③住吉中2敗

※1-3位決定リーグ順位 ①平田中2勝②通津中1勝1敗③下松中2敗

※4-6位決定リーグ

片山中 25 (12-8, 13-17) 25倉敷南中

片山中 31 (15-10, 16-9) 19メイブルジュニアSC

メイブルジュニアSC 25 (13-7, 12-14) 21倉敷南中

*順位 ④片山中1勝1分⑤メイブルジュニアSC1勝1敗⑥倉敷南中1分1敗

※7-9位決定リーグ順位 ⑦岩国中2勝⑧住吉中1勝1敗⑨操南中・HC津山2敗

【女子】

※予選リーグ

▽A組

末武 中 28 (15-1, 13-1) 2メイブルジュニアSC
 末武 中 13 (4-5, 9-2) 7岩 国 中
 岩国 中 31 (17-2, 14-3) 5メイブルジュニアSC

*順位 ①末武中2勝②岩国中1勝1敗③メイブルジュニアSC2敗

▽B組順位 ①周陽中2勝②久保中1勝1敗③操南中2敗

▽C組順位 ①下松中2勝②総社西中1勝1敗③住吉・高森みどり中2敗

※1-3位決定リーグ順位 ①下松中2勝②周陽中1勝1敗③末武中2敗

※4-6位決定リーグ順位 ④岩国中2勝⑤久保中1勝1敗⑥総社西中2敗

※7-9位決定リーグ

住吉・高森みどり中 18 (7-5, 11-3) 8操南中

操南中 18 (10-7, 8-7) 14メイブルジュニアSC

メイブルジュニアSC 15 (9-9, 6-6) 15住吉・高森みどり中

*順位 ⑦住吉・高森みどり中1勝1分⑧操南中1勝1敗⑨メイブルジュニアSC1分1敗

6年目を迎えた県小学生リーグは4月6日、広島市東区スポーツセンターで開幕。高学年男女、低学年混成の3部門で高学年男子、低学年混成は2回戦総当たり、高学年女子は3回戦総当たりリーグで行われる。

第1日は高学年男子で過去4連覇の安芸高田HCが順当に2勝を挙げた。3連覇を狙う低学年混成の安芸高田HCも2勝と好スタートを切った。一方、高学年女子は過去3年連続3位のメイブルジュニアSCが安芸高田HC、HC向原から白星、2連勝と気を吐いた。

県小学生 スロースタート

《県小学生リーグ 第1日成績》

【高学年男子】

安芸高田HC 13 (6-4, 7-3) 7呉ジュニアHC

メイブルジュニアSC 22 (10-7, 12-5) 12HC向原

安芸高田HC 19 (9-3, 10-7) 10メイブルジュニアSC

呉ジュニアHC 19 (9-3, 10-7) 10HC向原

【高学年女子】

HC向原 14 (6-3, 8-5) 8安芸高田HC

メイブルジュニアSC 27 (17-3, 10-1) 4安芸高田HC

メイブルジュニアSC 14 (7-2, 7-1) 3HC向原

【低学年混成】

安芸高田HC 16 (7-3, 9-2) 5呉ジュニアHC

呉ジュニアHC 6 (3-2, 3-0) 2HC向原

安芸高田HC 8 (4-4, 4-1) 5メイブルジュニアSC

メイブルジュニアSC 4 (0-2, 4-1) 3HC向原

男子 片山中は4位、メイブルジュニアは5位

＝中国中学生選抜交流大会＝

中国中学生選抜交流大会は3月23、24日に麒麟ビバレッジ周南総合スポーツセンターで開かれた。広島から片山中が男子に、メイブルジュニアSCが男女に出場した。

男子の片山中、メイブルジュニアSCとも予選リーグで2位となり4-6位決定リーグに臨み、片山中が4位、メイブルジュニアSCが5位となった。女子のメイブルジュニアSCは予選リーグ3位で7-9位決定リーグに回り、1分け1敗で9位(最下位)となった。

2013年度県内大会スケジュール

(10月～2014年3月)

- ◆10月◆
 - ・県秋季一般選手権 兼中国一般選手権県予選 19、20 広経大体育館
- ◆11月◆
 - ・県高校新人大会 2、3 呉 オークアリーナ
 - ・ビーチカップ県予選 11、12 湧永体育館
 - ・中国一般選手権 23、24 呉 オークアリーナ
- ◆12月◆
 - ・高校選抜大会県予選 14、15 日新製鋼呉体育館
- ◆2013年1月◆
 - ・春の全国中学生大会県予選 11、12 呉 オークアリーナ
- ◆3月◆
 - ・県室内総合選手権 15、16 グリーンアリーナ

県外で行われるブロック大会

- ◆10月◆
 - ・中国小学生交流大会 5、6 島根県金城町
 - ◆2014年1月◆
 - ・ビーチカップ 25、26 きびじアリーナほか
 - ◆2月◆
 - ・高校選抜中国予選 8、9 周南総合SCほか
- (注)会場が未定だったJHLジュニアカップ(8月8、9日)は広島サンブラザに決定

湧永・メイプル 初めて合同感謝デー
引退・新人を披露、小中生と交流楽しむ



湧永製菓、メイプルレッズが4月20日に中区スポーツセンターで初めての合同ファン感謝デーを開いた。

セレモニーでは湧永製菓・湧永寛仁社長のあいさつに続いて両チームの選手が披露され、5人の引退選手をねぎらってジュニア代表から花束などが贈られ、OBを交えた紅白戦を行った。

続いて小中学生らを対象に、両チームの選手によるハンドボールクリニックを開催。シュートの打ち方やボールの受け方などを指導した。さらにミニゲームなども行われにぎやかな歓声に包まれた。

メイプルレッズの会社対抗大会も開催

夕方からはメイプルレッズの選手が動く会社対抗のハンドボール大会も行われ、日ごろの選手のプレーに負けず、ハッスルプレーでふれあいを深めた。

《ジャパンオープン県予選 成績》

(4月21日・日新製鋼呉体育館)

▽リーグ戦

- 日新製鋼3 2 (14- 8、18- 9) 17マツダ
- 日新製鋼4 2 (17- 2、25- 8) 10海自江田島
- 海自江田島2 5 (12- 7、13-13) 20マツダ
- *①日新製鋼2勝②海自江田島1勝1敗③マツダ2敗
- ※全国クラブ選手権中国予選にはAWCが推薦出場

《県一般春季選手権 成績》

▽1回戦

広経大2 5 (15- 5、10-10) 15呉クラブ

▽準決勝

A W C 2 7 (13- 7、14- 9) 16呉HC. R

広島大2 3 (11-10、12- 7) 17広経大

▽決勝

A W C 1 8 (8 - 9、10- 9) 18広島大

*規定により引き分け、両者優勝

日新製鋼と海自江田島
ジャパンオープン県代表

女子は清水ヶ丘V

中国高校県予選

男子は呉工 ともに1点差

《中国高校選手権県予選 成績》

【男子】

▽1回戦

- 三津田2 5 (16- 6、9 -11) 17西条農
- 如水館2 9 (15- 2、14-11) 13桜が丘
- 城北2 7 (11- 7、16- 9) 16祇園北
- 修道2 8 (13- 4、15- 9) 13賀茂
- 向原3 5 (13-13、22-12) 25呉港
- 山陽1 5 (7 - 7、8 - 6) 13廿日市

▽準々決勝

- 広 2 5 (12- 7、13- 7) 14三津田
- 城北3 7 (17-11、20-10) 21如水館
- 修道2 9 (16-11、13-15) 26向原
- 呉工2 9 (12- 1、17- 7) 8山陽

▽準決勝

- 広 2 1 (10- 6、11- 9) 15城北
- 呉工1 8 (10- 7、8 - 6) 13修道

▽3位決定戦

修道1 8 (8 - 5、10-11) 16城北

▽決勝

呉工2 4 (13- 8、11-15) 23 広

【女子】

▽1回戦

- 桜が丘2 1 (11- 9、10- 8) 17祇園北
- 賀茂1 5 (8 - 4、7 - 9) 13三津田

▽準決勝

清水ヶ丘4 2 (19- 8、23- 6) 14桜ヶ丘

山陽2 4 (12-13、12-10) 23賀茂

▽3位決定戦

賀茂3 6 (19-14、17- 8) 22桜が丘

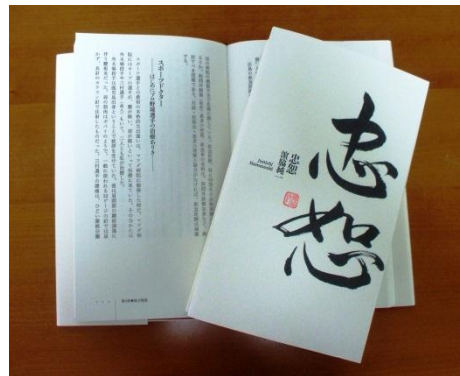
▽決勝

清水ヶ丘2 1 (7 - 7、14-13) 20山陽

中国高校選手権は4月13、14日に東広島運動公園体育館で県高校選手権を兼ねて行われ、男子は呉工、女子は清水ヶ丘がそれぞれ1点差で優勝した。男女とも4位までが今月11、12日に広経大石田記念体育館などでの本大会に出場する。新チームに衣替えして3大会目。男子は新人戦を制した広、選抜予選を勝ち抜いた修道に加え、今回は呉工と大会ごとにも一騎打ちの様相。今回も清水ヶ丘が一方の女子は清水ヶ丘と山陽が3大会とも一騎打ちの様相。今回も清水ヶ丘がまた山陽に競り勝った。清水ヶ丘は新人戦、選抜予選に続いて新チーム3連覇となった。山陽の中国大会出場は選抜予選に続き2度目。桜が丘は3年ぶり。

新主将に湧永・今井、メイプル河田

2013年度シーズンの湧永製菓、メイプルレッズの新主将が決まった。湧永製菓はポストプレーヤーの今井昭仁、メイプルレッズは守りの大黒柱の河田早紀。ファン感謝デーで披露され、今井は「勝つ姿を見せる」、河田は「皆さんの支えに応える」と力強く決意を述べた。なお、湧永の副主将は佐藤智仁が前年度に引き続き務める。



浜脇会長が自叙伝を出版 表題は座右の銘「忠恕」

県協会の浜脇純一会長が自叙伝「忠恕(ちゅうじょ)」を出版した。医師になっていらぬ座右の銘としている論語を表題にした。

生い立ちから医師への道、ハンドボールとの縁をきっかけにスポーツ界とのかかわり、そして昨年の旭日双光章受賞までが7章にわたってつづられている。

最後には3人の孫たちへ語りかけ「本当に幸せなおじいちゃんです」と愛を込めた言葉で結ばれている。また、出生から現在までの年表もついており、浜脇会長の人生の集大成と言える220ページにおよぶ大作になっている。

■お願い■ 「ひろしまハンドボール」は今回で第104号を迎えました。これをもとに関係者皆様方のご協力があったのことに感謝しております。いっそうの充実を図るためには、情報の提供は欠かせません。なんでも結構ですので、皆様からのご意見、ご要望を含めどしどしお寄せいただきますようお願い致します